

令和3年度
(一社)兵庫県トラック協会 青年部協議会
第5回「役員会」・第4回「評議員会」次第
(会場・ZOOMハイブリッド会議)

日 時：令和4年3月8日(火) 15:00

場 所：兵庫県トラック総合会館 3階

1 開 会

2 開会挨拶

3 議 事

- (1) 令和3年度 チャリティ募金の使途について
- (2) 令和3年度 兵青協設立40周年記念式典積立金について
- (3) 令和4年度 ブロック担当事業について
- (4) 令和4年度 トラックの日イベントについて
- (5) その他
 - ・ 全ト協青年部会規約の改正について
 - ・ KTS活動等について
 - ・ 燃料高騰への対応について
 - ・ ICTを活用したトラック営業所等業務の非接触・リモート化に関する実証調査について
 - ・ 令和4年度 第1回役員会の開催について
 - ・ 令和4年度 第1回評議員会(総会)の開催について

4 閉 会

以 上

令和3年度 第5回「役員会」・第4回「評議員会」合同会議

令和4年3月8日(火) 15:00 兵協3階

計51名【役員(規約)：会長1名・副会長3名・ブロック長3名・監事2名】

(順不同・敬称略)

No	支部名	R3年度・R4年度			氏名	会社役職	会社名	出欠			
		支部 青年部	兵青協	ブロックの日 検討委員				予定	Z O O M	当日	
1	東部	1	部会長	副会長	OBS	植田 敦生	専務取締役	植田運送(株)	○	●	
		2	副部会長	評議員		児玉 司	代表取締役	(有)三友運送	×		
		3	副部会長	評議員		高津 真	専務取締役	高津建材(株)			
		4	副部会長	評議員		松浦 輝明	常務取締役	尼崎南運輸(株)	×		
	西宮	5	部会長	評議員		藤本 豊久	代表取締役	津門(株)	○	●	
		6	副部会長	評議員		阪本 裕哉	課長	(株)ヤマサ環境エンジニアリング	×		
		7	副部会長	評議員		小浦 知之	取締役	酸和運送(株)	×		
	丹有	8	部会長	評議員		武元 俊二	取締役	(有)武元重機	×		
		9	副部会長	評議員		小林 公貴	代表取締役	(株)ニッコー物流	○	●	
		10	副部会長	評議員		北野 裕輔	代表取締役	中央興産(株)	○	●	
		11	副部会長	評議員		十倉 貫	代表取締役	(株)ジェイエヌ	×		
		12			監事	渡邊 誠	代表取締役	崇広運輸(株)	○		
	淡路	13	部会長	ブロック長		原 千真	取締役	(株)三陸	○	●	
		14	副部会長	評議員		稲田 祥理	取締役	稲田運送(株)	○	●	
		15	副部会長	評議員		富長 輝	代表取締役	淡路通運(株)	×		
		16	副部会長	評議員		田中 昭仁	代表取締役	(株)サンスイ	×		
2	東神戸	17	部会長	評議員		荻野 知彦	課長	菱神運輸(株)	○	●	
		18	副部会長	評議員		山田 彰	業務部長	(株)カーゴサービス	○	●	
		19	副部会長	評議員		小西 章功	マネージャー	奥野運輸産業(株)	×		
		20			監事	田中 賢一	代表取締役	(株)ロジックス	○	●	
		21			顧問	岸 浩司	代表取締役	(株)東灘カーゴ	○		
	神戸中央	22	部会長	副会長	OBS	小林 誠	専務取締役	南部運送(株)	○		
		23	副部会長	評議員		内山 克紀	取締役	(株)神戸急配社	×		
		24	副部会長	評議員		池端 文和	専務取締役	池端商事(有)	×		
	兵庫	25	部会長	ブロック長		山上 康一	代表取締役社長	神戸市場通運(株)	○		
		26	副部会長	評議員		西村 隆司	代表取締役社長	西村運送(有)	×		
		27	副部会長	評議員		高島 厚弥	代表取締役社長	神戸互洋運送(株)	×		
		28	副部会長	評議員		脇村 勇介	取締役	(有)山一運送	×		
		29	部会長	評議員		高井 隆正	代表取締役	(株)立脇高速運輸	×		
	西神戸	30	副部会長	評議員		蓑輪 光浩	代表取締役	ツー・エス・エー物流企画(株)	×		
		31	副部会長	評議員		岩谷 勝仁	専務取締役	(株)長栄	×		
		32	部会長	評議員		横山 昌平		横山運送(有)	×		
	北播	33	副部会長	評議員		大久保 貴光	代表取締役	(株)大功組	×		
		34	副部会長	評議員		飛田 直哉	営業課長	飛田運送(株)	×		
		35			相談役	田正司 知祐	代表取締役社長	(株)新興商運	○		
3	明石	36	部会長	ブロック長		秋山 智計	取締役	(有)秋山商会	○		
		37	副部会長	評議員		田中 章	専務取締役	丸豊運送(株)	○	●	
		38	副部会長	評議員		藤原 和也	取締役	明石運輸(株)	×		
	東播	39	部会長	評議員		長谷川 哲也	代表取締役	(株)長谷川運輸	×		
		40	副部会長	評議員		岡田 徹	代表取締役社長	岡田運送(株)	×		
		41	副部会長	評議員		福田 充伸	代表取締役	福田運輸(株)	×		
		42	副部会長	評議員		大辻 哲生	代表取締役	加古川合同運送(株)	○	●	
		43	副部会長	評議員		大和 政之	代表取締役社長	大和運送(株)	○	●	
	西播	44		会長	●	稗田 健吾	代表取締役社長	ワールドライン(株)	○		
		45	部会長	副会長	●	川端 敬三	代表取締役専務	谷井運輸(株)	○		
		46	副部会長	評議員		東本 省二	代表取締役	姫路運送(株)	○	●	
		47	副部会長	評議員		柴原 彰	専務取締役	(有)丸福運送店	×		
		48	副部会長	評議員		三木 亮介	専務取締役	三光運輸(株)	×		
		49	副部会長	評議員		福永 寅平	常務取締役	信栄運輸(株)	×		
		50			顧問	黒田 智也	常務取締役	黒田運輸(株)	○		
		51	但馬	部会長	評議員		尾崎 玲央	取締役	兵庫エクスプレス(株)	×	

計22名 (会場：9名、ZOOM：13名)

令和3年度
兵青協 年間行事予定

R4年3月8日現在

行事名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
会議等 (兵青協)	16日 第1回役員会 [柳井市/神戸]	11日 第1回評議員会(総会) [書面]	23日 第2回役員会 [兵協/アグ/リット]	27日 第3回役員会 [神仙閣] 27日 第2回評議員会 [神仙閣] 20日 トラックの日/アグ/エト会議 [兵ト協]		6日 トラックの日/アグ/エト会議 [兵ト協]
ブロック事業 (兵青協)						4日 研修事業「近畿ブロック大会研修」 [WEB配信]
その他 (KTS、全ト協 等)	12日 KTS正副会長会議 [兵庫ZOOM]	19日 KTS正副会長会議 [兵庫ZOOM]	18日 全ト協第1回全国代表者会議 [ZOOM] 21日 KTS正副会長会議 [和歌山ZOOM] 25日 関東ブロック大会 [千葉県]	12日 KTS正副会長会議 [京都]	3日 KTS正副会長会議 [和歌山] 20日 KTS正副会長会議 [和歌山ZOOM] 27日 北海道ブロック大会 [札幌市]	4日 KTS正副会長会議 [和歌山] 4日 近畿ブロック大会 [和歌山]
行事名	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議等 (兵青協)	12日 第4回役員会 [兵ト協] 12日 第3回評議員会 [兵ト協] 8日 トラックの日PR番組放送 [サテライト 20時00分～]	7日 チャリティ・ホッパリイ事業 「第24回サテライト」 [加東市]	9日 兵ト協正副会長・女性経営者部会 との意見交換会 [兵ト協]			8日 第5回役員会・第4回評議員会 合同会議 [兵ト協/アグ/リット] 14日 トラックの日/アグ/エト会議 [兵ト協]
ブロック事業 (兵青協)		7日 チャリティ・ホッパリイ事業 「第24回サテライト」 [加東市]	10日 親睦事業・研修事業合同 「研修会・親睦会」 [神仙閣]		18日 研修事業「全ト協全国大会研修」 [YouTube配信] ※ 視察・交流事業 「神戸協青年部との交流会」 中止	
その他 (KTS、全ト協 等)	7日 KTS正副会長会議 [滋賀] 22日 中国ブロック大会 [鳥取県] 29日 北陸信越ブロック大会 [富山県]	5日 中部ブロック大会 [岐阜県] 12日 四国ブロック大会 [徳島県] 17日 東北ブロック大会 [福島県] 19日 KTS正副会長会議 [兵庫] 26日 第2回全国代表者協議会 [全ト協/アグ/リット]	3日 KTS正副会長会議 [大阪]	7日 KTS正副会長会議 [和歌山] 21日 九州ブロック大会 [長崎県]	4日 KTS正副会長会議 [和歌山ZOOM] 12日 全ト協岩田部会長・KTS正副会長 オンライン意見交換 [ZOOM] 17日 第3回全国代表者協議会 [全ト協/アグ/リット] 18日 全ト協 全国大会 [YouTube配信]	1日 KTS正副会長臨時会議 [大ト協/アグ/リット] 7日 KTS正副会長会議 [和歌山ZOOM]

令和4年度
兵青協 年間行事予定

R4年3月8日現在

行事名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
会議等 (兵青協)	日 第1回役員会 []	日 第1回評議員会(総会) []				
ブロック事業 (兵青協)						
その他 (KTS、全ト協等)	4日 KTS正副会長会議 []	11日 KTS正副会長会議 [] 21日 けさか協賛企業との交流会 [大阪]	8日 KTS正副会長会議 []			
行事名	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議等 (兵青協)	日 トラックの日イベント					
ブロック事業 (兵青協)						
その他 (KTS、全ト協等)						

普通預金残高

○ R3年度 収入の部

【令和2年度からの繰越金(口座残高) : R3年3月31日 現在】

1 当期収支差額(前年度繰越金)	894,827 円	-①
2 チャリティ預り金	0 円	
3 40周年記念式典積立金(預り金)	1,250,000 円	(R 4年度へ期繰り越し)
4 KTS預り金(一般会計)	655,075 円	(次期ホスト県へ)
5 KTS預り金(チャリティ)	218,000 円	(次期ホスト県へ)
合計	3,017,902 円	

※ 上記 4番・5番のKTS預り金は、令和3年6月にR3年度KTS事務局(和歌山県)へ資金移動済み。

【令和3年度収入 : R4年3月8日 現在】

1 会費 (@7万円×13支部)	910,000 円	-②
2 特別会費 (@6万円×13支部)	780,000 円	-③
3 臨時会費(各種参加費)	419,000 円	(活動臨時費 支出)
4 普通預金 受取利息(8月、2月)	30 円	-④
5 チャリティ預り金(11月7日)	179,000 円	-⑤ (内、2万円を全ト協へ)
合計	2,288,030 円	

※ 上記 3番の臨時会費は、持ち出し会議、チャリティゴルフ、親睦事業の当日参加費で全額支出済み。

※ 上記 5番のチャリティ預り金は、令和3年11月に「社会貢献活動寄付金」として全ト協へ2万円送金済み。

$$(\text{①} + \text{②} + \text{③} + \text{④} + \text{⑤}) = 2,763,857 \text{ 円} - A$$

○ 令和3年度 支出の部

【R3年度支出合計 : R4年3月8日 現在】 870,240 円 -B

○ 令和3年度 収支差額

【R3年度予算残高 : R4年3月8日 現在】

$$A - B = 1,893,617 \text{ 円}$$

R3年度 40周年記念式典積立金	円 ※ 積立金額について
R3年度 チャリティ預り金	159,000 円 ※ 用途について

令和3年度 預り金 収支明細

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

【チャリティ預り金】

収入の部

(単位:円)

摘要	金額	詳細
前年度繰越金	0	
寄付金	179,000	第24回チャリティゴルフコンペよりチャリティ募金
合計	179,000	

支出の部

(単位:円)

摘要	金額	詳細
寄付金	20,000	全ト協社会貢献活動寄付金(災害対策義援金・車両寄贈寄付金)
合計	20,000	

収支差額	159,000	次年度繰越
------	---------	-------

令和3年度 兵青協創立40周年記念式典積立金(預り金)

自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

【創立40周年記念式典積立金(預り金)】

収入の部

(単位:円)

摘要	金額	詳細
40周年記念式典積立金	1,250,000	前年度繰越金
40周年記念式典積立金		令和3年度積立金(令和4年3月8日役員会・評議員合同会議決議)
合計		

支出の部

(単位:円)

摘要	金額	詳細
合計		

収支差額		
------	--	--

第 4 号議案

令和 4 年度 ブロック担当事業(案)

【ブロック事業】

事業種別	担 当	行事開催予定	備 考
研修事業	会 長	月 開催予定	
視察・交流事業	第 3 ブロック	月 開催予定	
親睦事業	第 2 ブロック	月 開催予定	
チャリティ・ボランティア事業	第 1 ブロック	月 開催予定	

【参考】

事業種別	R3 年度	R2 年度	R1 年度	30 年度	29 年度	28 年度	27 年度
研修事業	会長	会長	会長	3	2	1	4
視察・交流事業	2	1	3	2	1	4	3
親睦事業	1	3	2	1	4	3	2
チャリティ・ボランティア事業	3	2	1	4	3	2	1

(注)表中の数字は、ブロックを示す。

第 1 ブロック：東部、西宮、淡路

第 2 ブロック：東神戸、神戸中央、兵庫、西神戸

第 3 ブロック：明石、東播、西播

第 4 ブロック：丹有、北播、但馬

各支部青年部

各支部青年部

各支部青年部

各支部青年部

(令和 1 年度より 丹有 → 第 1 ブロックへ、北播→第 2 ブロックへ、但馬→第 3 ブロックへ)

第4号議案

令和3年度 ブロック担当事業(案)

【ブロック事業】

事業種別	担 当	行事開催予定	備 考
研修事業	会 長	9月 開催予定	近畿ブロック大会の 研修会
視察・交流事業	第2ブロック	2月 開催予定	神戸協青年部との 交流会
親睦事業	第1ブロック	8月 開催予定	バーベキュー大会
チャリティ・ボランティア事業	第3ブロック	11月 開催予定	チャリティゴルフコンペ

【参考】

事業種別	R2年	R元年	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度	
研修事業	会長	会長	3	2	1	4	※	2	
視察・交流事業	1	3	2	1	4	3	視察 3	交流 2	1
親睦事業	3	2	1	4	3	2	1	4	
チャリティ・ボランテ ィア事業	2	1	4	3	2	1	4	3	

※ 平成26年度については、副会長が主にブロック事業を実施し、研修事業についてはブロック長が主となって各ブロック1回（計4回）研修会を実施した。

(注)表中の数字は、ブロックを示す。

第1ブロック：東部、西宮、淡路

第2ブロック：東神戸、神戸中央、兵庫、西神戸

第3ブロック：明石、東播、西播

第4ブロック：丹有、北播、但馬

各支部青年部

各支部青年部

各支部青年部

各支部青年部

(2019年度より丹有→第1ブロックへ、北播→第2ブロックへ、但馬→第3ブロックへ)

兵庫県トラック協会 御中

**兵庫県トラック協会
「トラックの日」事業
【企画ご提案書】**

2022年2月24日
㈱神戸新聞事業社

事業の考え方

- 目的
 - ①トラックの輸送・運送・物流の経済的・社会的貢献と重要性の理解と関心を多くの方へ促す。
 - ②兵庫県トラック業界の認知度・好イメージのアップを促す。
- 経緯

例年行っていたトラックの日の野外イベントが、コロナウイルスの影響により、20年度は中止、21年度は広報動画制作・放映を実施。
- 方向性ご提案

社会情勢や他イベント実施動向をふまえ実施する。

■コンセプト

トラックは くらし 生活と経済のライフライン

わたしたちの暮らしの基盤=インフラである、物流をささえるトラック業。「10月9日はトラックの日」の一般周知を軸にして、すべての人々の生活と経済を支えるトラック業の理解と認知度を高めます。

■兵庫県トラック協会のこれまでの取り組みの特徴

未来の子どもたちに
つないでいく

親しみやすく
より多くの人へ

トラックのっこよ
さを伝える

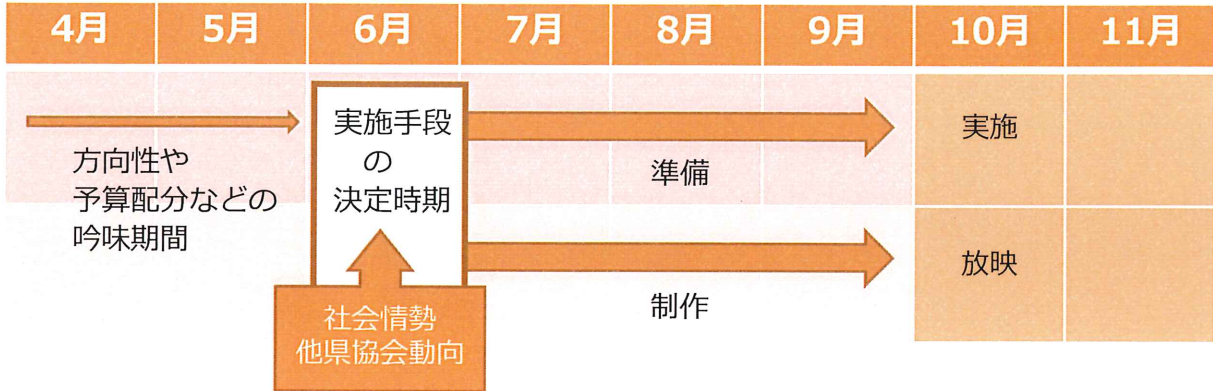
コロナウイルス等の社会情勢の変化により、事業の具体的手段は、時勢をに応じた臨機応変な対応が求められることが予想されますが、**兵庫県トラック協会さまがこれまで大切に育て築き上げてきたスピリットを大切に、社会情勢の変化への対応をふまえ、臨機応変に実施いたします。**

事業の進め方

■進め方

全体の方向性を議論し、社会情勢と、他県の動向をふまえながら、具体的方法を決める。

昨年度参考



■実施のご提案

イベント実施が可能な場合


① イベント実施



- ◆メリット
家族で楽しめるふれあいの場
実際にトラックに触れる、乗れる
- ◆課題
コロナウイルス感染拡大への対応
(安全対策、予算などリスク)

イベント実施が困難な場合

② テレビ媒体等コンテンツ展開



- ◆メリット
より多くの人々の目にとまる
ダイレクトに伝えやすい
コロナウイルスに関係なく実施できる
- ◆課題
いかに視聴（アクセス）してもらえるか

新しいご提案

テレビ収録で広報に活用！

- ◆メリット
情勢による集客困難をカバー

①・・・イベント実施+イベントの様態を収録して広報・記録に活用します。

②・・・昨年度のテレビ収録を、別シリーズにて制作し展開します。

◆実施方法につきまして

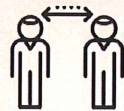
社会情勢や、他イベント、他県協会の動向を踏まえながら実施手段を臨機応変に変更していく必要があります。実施予定内容に、現時点で考えられる対策案を記しております。

◆現時点での対応策案の一例

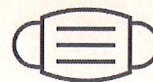
入場時の消毒徹底



密にならない会場配置



マスク着用



設備等の定期的な消毒



トラックの日イベント概要

トラックと身近にふれあうことによって、輸送、運送、物流の経済的・社会的貢献と、その重要性について多くの方々に理解と関心を得るために実施します。

日時：2022年10月1日(日) 11時～16時

開催場所：神戸運輸監理部兵庫陸運部

内容案

●ステージイベント (+収録(仮))

- ・ ウェルカムミュージック
- ・ トラッ君と一緒にトラッククイズ
- ・ メインゲストステージ①ワタナベフラワー
- ・ メインゲストステージ②兵庫県警察音楽隊
- ・ メインゲストステージ③キャラクターショー
- ・ キャラクターグリーティング
- ・ 主催者PR
- ・ 大抽選会 など

●展示イベント

- ・ トラックがお出迎え! 「トラックロード」
- ・ トラック乗車体験「トレーラーヘッドに乗ってみよう!」
- ・ トラックPRブース(主催者ブース)
- ・ 白バイ体験コーナー
- ・ JAF兵庫支部子ども安全免許証
- ・ 天然ガストラックPR(大阪ガス)
- ・ 飲食ブース
- ・ JAFシートベルトコンビンサー
- ・ 保冷車体験コーナー
- ・ トラックで遊ぼうミニゲーム
- ・ なりきりドライバー/トラック死角体験
- ・ こどもトラック運送体験

●参加イベント

- ・ トラックとカくらべ! 「トレーラーヘッドと綱引き」

新しいご提案

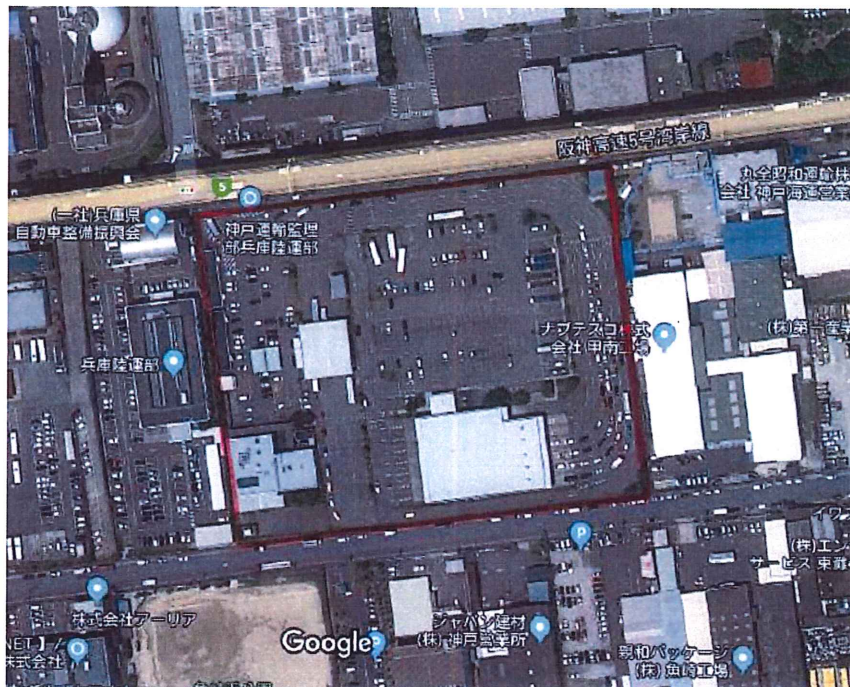
ステージイベントや、トラックロードなどを収録し、コンテンツを制作します。

※2019年のご提案内容を、すべて記載しておりますが、コロナウイルスの状況を受けての開催の規模および、収録の可否により、イベント内容を取捨選択する必要があります。

場所：神戸運輸監理部兵庫陸運部

神戸運輸監理部兵庫陸運部

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町34の2



時間	ステージ・参加イベント
8:00	8:00 トラック搬入
8:30	音響機材 搬入・設営 8:00~9:30
9:00	
9:30	スタッフ最終確認等調整時間 9:30~10:00
10:00	10:00 トラック協会スタッフ集合 ステージ出演者リハーサル 10:00~11:00
10:30	
11:00	ウェルカムミュージック 11:00~11:25
11:05	主催者ご挨拶 11:05~11:15
11:30	トラック君と一緒にトラッククイズ大会 11:30~11:50
11:50	ワタナベフลาวーステージ 11:50~12:20
12:00	
12:30	トラックと綱引き参加呼びかけ・抽選会呼びかけ
12:30	トラックとカくらべ!「トレーラーヘッドと綱引き」12:30~12:45
12:45	キャラクターショー 12:45~13:15
13:00	
13:25	トラックと綱引き参加呼びかけ・抽選会呼びかけ
13:25	トラックとカくらべ!「トレーラーヘッドと綱引き」13:25~13:35
13:35	
14:00	(音 楽 隊 準 備)
14:30	兵庫県警察音楽隊ステージ 14:30~15:00
15:00	
15:00	抽選会 15:00~15:45
15:45	じゃんけん大会 15:45~16:00
16:00	クリーン大作戦 16:00~
16:15	撤去・搬出 16:15~
17:00	

※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)

- ・事前申込制
- ・入場受付(消毒など)

	トラック ロード	主催者 ブース	白バイ体験	JAF兵庫支 部安全免許 証	天然ガス トラックPR	飲食ブース	シートベル トコンビン サー	保冷車体験	トラックで 遊ぼう！ ミニゲーム	なりきり ドライバー	トレーラー ヘッドに 乗ってみよ う	子どもト ラック運送 体験	スタンラリー
7:00													
30													
8:00													
30													
9:00													
30													
10:00													
30													
11:00													
30													
12:00													
30													
13:00													
30													
14:00													
30													
15:00													
30													
16:00													
30													
17:00													
30													

7:00~9:00 ブース設営

9:00~10:30 ブース内搬入・準備

11:00~16:00 ブース運営

16:00~16:15 クリーン大作戦

16:15~ ブース内搬出・撤収

トラック搬入・設置 8:00~10:30

白バイ 10:30 までに

ポイント設営 10:00~11:00

ラリー運営 11:00~14:40

※スタート受付 11:00~13:30

※ゴール受付 14:40まで

抽選会 15:00~15:45

**※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)**

- ・事前申込制
- ・入場受付（消毒など）
- ・飲食スペースの制限など

ウェルカムミュージック

※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)

・密を避ける対策

オープニングを飾るウェルカムミュージック。
合間に主催者挨拶を組み込みます。

【展開案】

11:00~11:05 ウェルカムミュージック① 1曲披露



11:05~11:15 主催者ご挨拶



11:15~11:25 ウェルカムミュージック② 数曲披露

A案

アカペラグループ

Queen's Tears Honey (クイーンズティアーズハニー)

神戸を中心に全国で活動をする女性アカペラグループ。
ジャズから歌謡曲まで幅広いレパートリーで、老若男女を楽しませてくれます。

※出演は6名編成での出演となります。

日程、方向性の決定の後打診



ウェルカムミュージック

※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)
・密を避ける対策

B案

ピアノボーカルデュオ

Antique Notes (アンティークノーツ)

岩枝利幸(Vo&Pf)と、飯田俊樹 (Vo) によるピアノボーカルデュオ。

“アンティーク（骨董品）のように、時を経ても尚、輝きを放つ味わい深い音楽を”。という想いを込めたユニット名。

2人のハーモニーに乗せて届ける、丁寧に綴った歌詞と美しく切ないメロディ。家族やこどもをテーマにした楽曲も多く、オリジナル曲「膝下の眼差し」はトラックドライバーを主人公とした楽曲です。



日程、方向性の決定の後打診

膝下の眼差し/Antique Notes 作詞作曲 岩枝利幸

バックミラーに貼りつけた
家族写真は日に焼けて
少し色褪せてしまったけど
変わらない想い胸に抱いて

日々成長していく姿
君が教えてくれるもの
僕らが教えてあげる事
何気ない日々が宝物

アクセルを踏み込んで
急ぎがちになりそうでも
後ろ見れば目に入る
写真にまた深呼吸
この笑顔をいつまでも
抱きしめていたいから

膝下にしがみついてくる
『おかえり』の声が何よりのご褒美
張り詰めてた気持ちも
一瞬で優しさ取り戻すよ
『ありがとう』その笑顔に
家族のため明日もまた頑張れる

理想の父親像を探していたけど
いつしか気づいたんだ
ただ真っ直ぐに生きてく事
いつだって一生懸命に
この背中で語れるように
いつかきっと伝わるはずだから

膝下にしがみついてくる
『おかえり』の声が何よりのご褒美
張り詰めてた気持ちも
一瞬で優しさ取り戻すよ
『ありがとう』その笑顔に
家族のため明日もまた頑張れる

春になったら桜を見に行こう
夏にはカブトムシを捕まえに
秋には赤トンボを追いかけて
冬になれば雪だるまを作ろう
僕らの元へ生まれてきてくれたことに
感謝するよ

君を想い 明日を想い
大事なものを見失わないように
君のためにする煩わしさも
その全てを『幸せ』と呼ぼう
肩車 約束だね
次の休みは一緒に遊びに行こう

ウェルカムミュージック

※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)
・密を避ける対策

C案

ボーカルグループ

Cooley High Harmony (クーリーハイハーモニー)

1996年に結成以来、一度もメンバー交代をせずに活動を続けるボーカルグループ。オリジナルもカバー曲も、またバラードからアップテンポまでレパートリーは幅広い。

日程、方向性の決定の後打診



トラックくんといっしょにトラッククイズ

トラックのことを知って、学んでもらうためのクイズ大会を実施。

「トラックミニ百科」よりクイズを作成し、司会者とマスコットキャラクターのトラックくんが進行します。

クイズ大会参加者や正解者には、オリジナルグッズなどをプレゼント。

- クイズ例
 - ・トラックの国内貨物に占める割合は何%でしょう？
 - ・全国でトラックドライバーは何人？ など。



メインゲスト ステージ①

※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)
・密を避ける対策

ワタナベフラワー



日程、方向性の決定の後打診

Vo.クマガイタツロウを中心に「誰にでも分かりやすく、楽しい音楽」を目指し2001年に結成。

2012年 NHKみんなのうた「てんとうむし」(作詞・作曲クマガイタツロウ)

2013年 NHKみんなのうた「タン・タン・タン」(作詞・作曲イクロー)

前人未到の2年連続NHKみんなのうたで一躍全国区になり、ファミリー層の人気を獲得。

Vo.クマガイタツロウは、超明るいキャラクターと抜群のトーク力で数々のメディア出演、イベント司会、講師や執筆活動などマルチに活躍中。

2013年 神戸ホームズスタジアム「神戸市成人式」出演。神戸メリケンパーク「みなとこうべ海上花火大会」出演、神戸市立美術館ワンマンライブ、神戸市立灘区民ホールワンマンライブ、神戸で開催されている関西最大の無料チャリティフェス「COMIN'KOBE」に10年連続出演中など、地元神戸を中心に精力的に活動中。

バンドとして初の神戸市との公民連携を結び、神戸市公認のバンドとなる。

メインゲストステージ②

兵庫県警察音楽隊

兵庫県民と警察とを結ぶ『音のかけ橋』として活動をする兵庫県警察音楽隊の演奏を実施します。



メインゲストステージ③
キャラクターショー

※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)
・密を避ける対策

A案

※ キャラクターショーの内容は、コロナウイルス感染拡大状況に応じたイベント業者の判断によります。時期が近づき詳細がわかり次第ご報告いたします。

ULTRAMAN
ウルトラマンタイガ
ショー

「タロウ」の息子の物語。
そして「タイガ」がここにいる！

最新ヒーロー・ウルトラマンタイガが登場。
歴代ヒーローとの組み合わせも可能です。

- 【基本編成】2ヒーローパターン
- ・ウルトラマンタイガ
 - ・歴代ウルトラヒーロー
 - ・宇宙人、怪獣 3体
 - ・MC ・ホッケーター ・操演 8名編成



ウルトラマンタイガ・ウルトラマンブル



ウルトラマンタイガ・ウルトラマンロッソ



© 円谷プロ © ウルトラマンタイガ製作委員会・テレビ東京

キャラクターグリーティング

※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)
・密を避ける対策

兵庫県で人気のご当地キャラクターが場内を具ルーティングします。

- キャラクター案 トラックんのほかに、兵庫県のゆるキャラ数体。



大抽選会

※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)
・密を避ける対策
・消毒の徹底

1.参加者抽選会

スタンプラリー参加の方、子どもトラック運送体験参加の方、出展ブース回遊の方を対象に、くじ方式による抽選会を行ないます。

ゴール者にラリーマップと引換に「抽選券」をお渡し。
(ラリーマップを確認し、抽選券引換のチェックを入れる)

最後の点呼時にお給料とともに「抽選券」をお渡し。
(作業日報(アンケート)と引換に)

スタンプが4つ集まっていることを確認して、スタンプカードと引換に「抽選券」を本部でお渡し。



2.みんなでじゃんけん大会

実施時間のときに、その場にいる方全員を対象としたじゃんけん大会を実施。



トラックがお出むかえ！ 「トラックロード」

※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)
・密を避ける対策
・消毒の徹底

トラックを何人で引っ張って動かせるか！？
イベント来場者とトラックの力くらべ！



トラック乗車体験 トレーラーヘッドに乗ってみよう！



トレーラーヘッドのトラックに乗車体験！
兵庫県トラック協会のスタッフが運転するトレーラーヘッドの助手席に乗って、
トラックが動くのを体感してみよう！

※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)
・密を避ける対策
・消毒の徹底など

トラックPRブース

チラシやパンフレットの配布、DVD放映などで兵庫県トラック協会の活動をPR。

様々な種類のトラックが活躍していることを知っていただくための「トラック絵合わせゲーム」を実施。



白バイ体験コーナー

白バイに展示・乗車いただけるコーナー。
パトカーの展示も検討。



JAF兵庫支部子ども安全免許証

子ども安全免許証の作成・発行。



天然ガストラックPR (大阪ガス)

天然ガスのトラックがよくわかるクイズラリーをブース内で展開。



飲食ブース

飲食ブースの出店とイートインコーナー。
カレーなどの軽食キッチンカー3~4台の出店予定。



※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)
・密を避ける対策・消毒など

JAFシートベルトコンビンサー

シートベルトの効果を実感いただける、エアバッグ体験ができるシートベルトコンビンサー。



保冷車体験コーナー

保冷効果を実感いただける、保冷トラックの展示。

トラックで遊ぼうミニゲーム

●積み込みゲーム

トラックの荷台に乗車いただき、段ボール箱を30秒以内に指定場所に10個移動させることができるかどうかを競う。



●ぴったり積載ゲーム

ぴったり5kgを30秒以内に積み込んでもらうゲーム。大小重さの違う段ボール箱を用意してゲームを実施。



なりきりドライバー／トラック死角体験

トラックの運転席に座って、ドライバー気分写真撮影！
トラックの死角をわかってもらう、死角体験と併せて実施。



こどもトラック運送体験

※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)
・密を避ける対策・消毒など

子どもたちの物流業界への興味関心を高め、職業選択の意識付け～運送業界の次の世代の担い手を期待。

トラック輸送の安全への取り組みや配慮等の公共性も広く伝えるために『こどもトラック運送体験』を実施。

- 実施内容／
- ・子ども免許証発行
 - ・点呼とアルコールチェック
 - ・トラック車両チェック
 - ・集荷、配送
 - ・日報記入、参加賞
- ※体験終了後、なりきりドライバー／トラック死角体験へ誘導。

1. 「受付」テントで申し込み者の受付。
1チームを5名程度として、A, B, Cの3チーム割り。計15名程度まで受付。
チームごとに運送体験の説明、帽子、配達伝票（スタンプカード）配付。



以下チームごとに行動。

2. J A Fブースにて、こども免許証の交付。
3. 「点呼場」テントにて免許証の確認、健康状態やアルコールチェックを実施し、トラックの点検と集荷・配達を指示。
4. トラックの点検。※各チームにおいて、安全誘導スタッフが点検の説明。
5. 集荷・配達の実施。1チームに台車1台でスタート。



野菜・ビール・肉・テレビ・魚 5箱



スタンプラードリンク 20本

※現状予想される対応策
(今後の情勢によって変更有)
・密を避ける対策
・消毒の徹底

トラックと力くらべ！「トレーラーヘッドと綱引き」

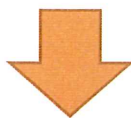
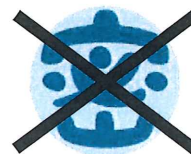


トラックを何人で引っ張って
動かせるか！？
イベント来場者とトラックの力くらべ！

新規のご提案

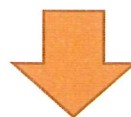
イベント実施の懸念点

コロナウイルス蔓延の影響により、イベント実施の可否のほか、集客広報の困難が考えられます。



イベントを収録し、映像コンテンツを制作、広報と記録に活用します。
コロナウイルスの蔓延状況で影響が懸念される、集客数をカバーすることができ、イベント終了後も、多くの人に発信することが可能です。

イベント会場で公開収録します。



収録映像で動画コンテンツを作成し、 広報と記録に活用します。

イベントの風景を活用し、トラック協会様の広報へ役立てます。イベントに参加できなかった方にも当日の模様を楽しんでいただけます。

※収録に合わせてイベント内容再検討の必要あり。

昨年度制作動画の第二弾を制作！ 協会様様の活躍を記録し、テレビ媒体で広く広報します。

①特別番組の制作・放送

番組意図：

トラック協会様の物流インフラへの貢献⇒業界の更なるイメージアップ
業界で働くやりがいや楽しさを伝える⇒雇用促進

- 【放送時間】 日曜日のお昼 or 夜 (Aランク想定)
- 【制作期間】 企画決定後 2ヶ月間程度 ※前後する可能性あり
- 【放送尺】 30分 (実尺29分)
- 【番組内容】 例) 実際に働いている人の仕事を紹介し、やりがいや楽しさを伝える
- 【CM枠】 3分程度：
1分30秒『兵庫県トラック協会』様枠としてご活用可能
※CM尺に関しては要相談
- 【付帯サービス】 番組宣伝CMの制作・放送
サンテレビホームページ内に番組特設ホームページ制作
※感想やプレゼント集計なども可能
サンテレビの公式YouTubeに掲載
※期間は要相談 6ヶ月程度
- 【有料オプション】 Web用に番組で紹介した登場人物の仕事やスケジュールのマンガ動画を制作 (1分~1分30秒程度)

例) 番組イメージ



②ミニ番組の制作・放送 (1クール)

番組意図：

企画を通し、ドライバーへの親近感やカッコよさをお伝えし、業界全体のより一層のイメージアップを図る

- 【放送時間】 毎週金曜日 19時~19時55分
※想定ですので別枠になる可能性あり
- 【放送期間】 10月~12月 13回放送想定
- 【放送尺】 3分~4分
※編成状況により実尺が前後する可能性あり
- 【付帯サービス】 番組宣伝CMの制作・放送
サンテレビホームページ内に番組特設サイト制作
※感想やプレゼント集計なども可能
サンテレビの公式YouTubeに掲載
※期間は要相談 6ヶ月程度
- 【企画案】
 - 次のページに記載
 - 全企画とも6回のロケで6社紹介予定。
全13話なので、各社2週分紹介。

例) 番組イメージ



実施の方向性に合わせた効果的な広報を展開します。

以下例

◆サンテレビ

①**兵庫・大阪をはじめ近畿中国四国広域をカバー！**
 地図の通り、サンテレビは兵庫・大阪をはじめ近畿、中四国の広域を視聴エリアとしております。750万世帯、1700万人に情報を届けることができます。

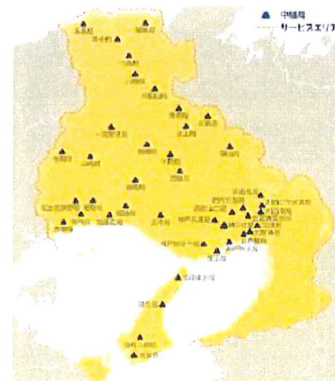
②**自主編成ならではの多彩なコンテンツ！**
 報道、経済、地域の祭りやイベントの中継、兵庫県内の地元情報、ゴルフや釣り、野球などのスポーツ、時代劇、アニメ、ドラマやバラエティなど、様々な視聴者層に合わせた番組をご用意！ターゲットに合わせたプランニングを行います。



③**各種情報番組でご紹介！**
 サンテレビで放送中の情報番組内で、おすすめの旬な話題として番組内で取り上げます。現地取材も可能です！

④**オリジナルの特別番組も制作可能！**
 例えば会社設立の周年に、会社ご発展の軌跡のアーカイブ映像を制作し放映することも可能です。また、地元のお祭りやイベントを取材し町おこしや、盛り上げりを発信します。何でもご相談ください！

サンテレビ視聴エリアと視聴世帯数

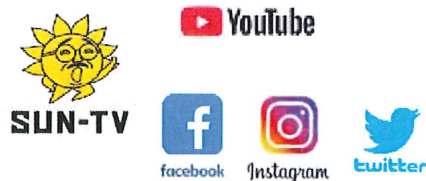


カバレッジ世帯数		
府県	カバレッジ率 (人口比)	世帯数
大阪府	100%	4,040,000
兵庫県	100%	2,360,000
京都府	12.6%	140,000
奈良県	31.2%	180,000
徳島県	82.4%	250,000
香川県	33.7%	130,000
鳥取県	47.4%	100,000
岡山県	35.2%	270,000
その他	—	120,000
合計		7,590,000

人口にして約1720万人！

◆サンテレビ媒体 (TV・HP・各SNS)

<ご参考> サンテレビ媒体データ(2021.3現在、概算数)
 TV視聴 ⇒773万世帯、1709万人
 HPアクセス ⇒月間約200万アクセス
 公式Twitter ⇒3.6万フォロワー (メインアカウント)
 公式Youtube ⇒登録5.57万人



◆その他

阪神電車ポスターや、ウェブ媒体、チラシ配布など

平成25年7月制定
平成28年11月一部改正
平成30年6月一部改正
令和4年2月一部改正
(公社)全日本トラック協会

公益社団法人全日本トラック協会青年部会規約

(名称)

第1条 本部会の名称は「公益社団法人全日本トラック協会(以下「全ト協」とする)青年部会」とする。

(事務局)

第2条 本部会の事務局は、全ト協内に置く。
2 事務局は経営改善事業部が担当する。

(部会の所属)

第3条 本部会は経営改善・情報化委員会の下に置く。

(目的)

第4条 本部会は、全ト協の中小企業経営改善対策事業の一環として、トラック運送業界の次代を担う青年経営者並びに事業後継者の育成を目的とした研修及び相互研鑽の機会や社会貢献活動等を通じ、トラック運送業界の発展に寄与することを主な目的とする。

(事業)

第5条 本部会は、第4条に定める目的を達成するため、青年経営者の研修を主とした次の事業を行う。

1. 全日本トラック協会青年部会・全国大会開催
2. 青年部会代表者協議会、正副部会長会議、その他
3. ブロック研修会に対する後援
4. 青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰事業
5. 経営改善・情報化委員会からの諮問に対する答申
6. 関係機関・行政機関、および他業界組織青年部との意見交換
7. 社会貢献活動
8. その他全ト協が必要と認めるもの

(構成)

第6条 本部会は、別表の組織図の通りブロックトラック協会、都道府県トラック協会の青年組織をもって構成する。

(役員)

第7条 本部会には以下の役員を置く。

部会長1名。副部会長8名。

2 役員は以下のブロックトラック協会青年組織代表者によって構成する。

- ① 北海道ブロック
- ② 東北ブロック
- ③ 関東ブロック
- ④ 北陸信越ブロック
- ⑤ 中部ブロック
- ⑥ 近畿ブロック
- ⑦ 中国ブロック
- ⑧ 四国ブロック
- ⑨ 九州ブロック

3 部会長は役員の内選により選任する。なお、部会長に事故等があった場合は、部会長代行を役員の内選により選任する。

4 役員の内任期は1年とする。ただし再任は妨げない。

5 役員は年度開始日(4月1日)時点において、その年齢が50歳以下でなければならない。

(役員の内任務)

第8条 部会長は、本部会を代表して部会活動を総括する。なお、部会活動執行にあたっては、必要に応じて全ト協会長および全ト協経営改善・情報化委員会委員長に報告を行うことができる。

(協議会・会議)

第9条 本部会には、協議会、正副部会長会議を設ける。なお、必要に応じて適宜下部組織を設けることができる。

2 会議は部会長が招集する。

3 協議会および正副部会長会議の内議長は、部会長がこれにあたる。

4 会議は構成人員の2/3で成立し、議事は出席者の過半数をもって可決する。ただし、委任状の行使を認めるものとする。

(協議会)

第10条 青年部会協議会は年1回以上招集し次の事項を協議する。

(1)事業計画に関すること

(2)その他(正副部会長会議)

第11条 正副部会長会議は年間8回程度開催する。ただし部会長が開催を要すると認めた場合は、臨時に開催することができる。

(常任委員会への出席)

第12条 部会長は、経営改善・情報化委員会に委員として出席することができる。

(運営費)

第13条 本部会の運営費は全ト協交付金会計予算をもってこれに充てる。但し、特別に負担を要する会議費等の費用は部会員の負担とする。

(その他)

第14条 本規約に定めのない事項が発生した場合は、正副部会長で協議のうえ決定処理し、必要に応じて経営改善・情報化委員会に報告することができる。

第15条 本規約は、協議会において出席会員の3分の2以上の賛成をもって変更することができる。

附則

本規約は、平成25年7月26日から実施する。

附則

本規約は、平成28年11月24日から実施する。

附則

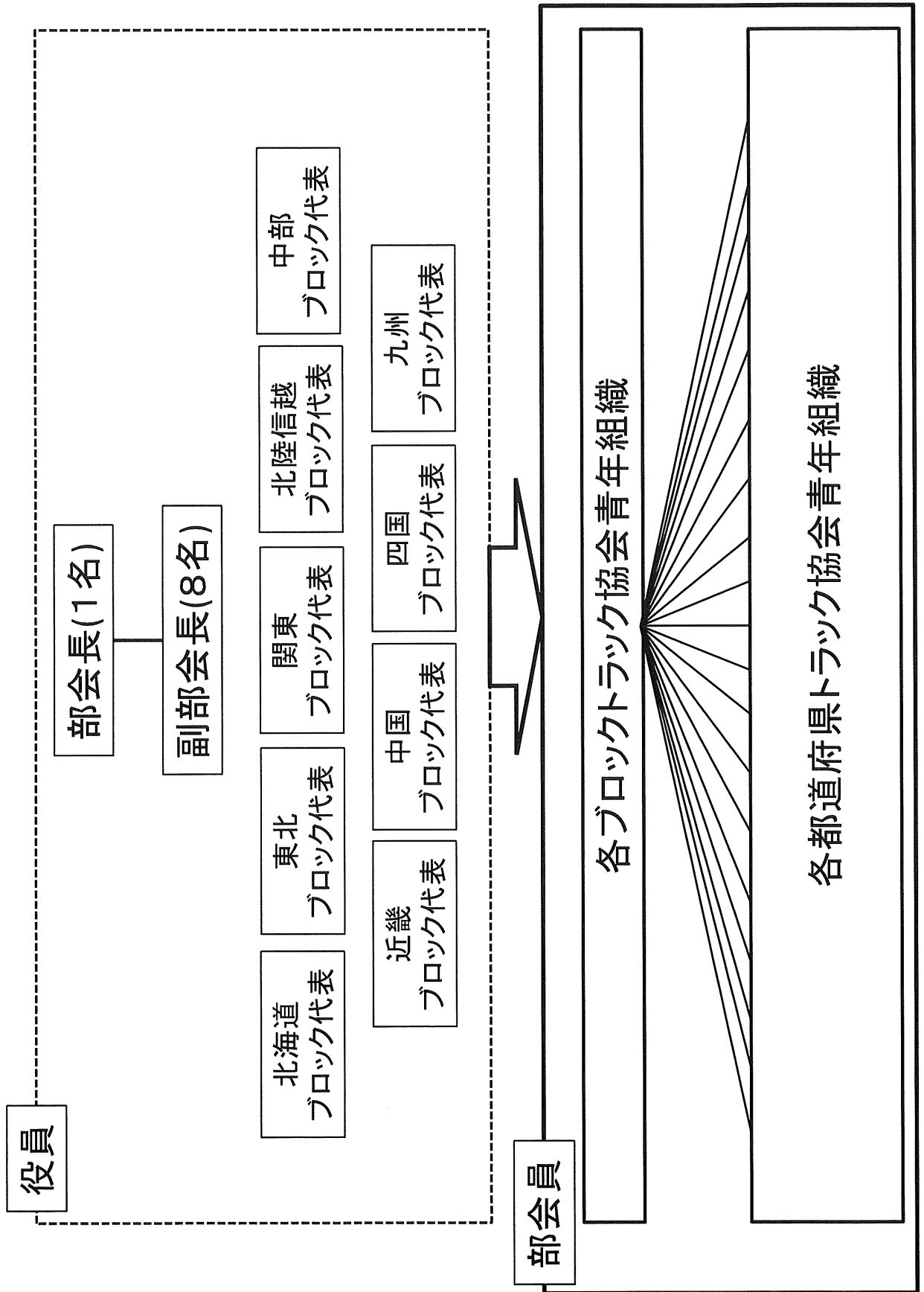
本規約は、平成30年6月13日から実施する。

附則

本規約は、令和4年2月17日から実施する。

但し、第7条第5項については、各ブロック内における特別な理由があつて、正副部会長が妥当と認めた場合は、令和5年3月31日までの間適用しないことができる。

公益社団法人全日本トラック協会 青年部会 組織図



**令和3年度第3回（公社）全日本トラック協会青年部会全国代表者協議会
審議概要**

1. 日 時 令和4年2月17日（木） 15:00～17:00
2. 出席状況 総数58名 出席者58名（うち委任状による出席者5名）
3. 講 演 「トラック運送業界を取り巻く当面する諸課題等について」
国土交通省自動車局貨物課長 日野 祥英 様

【質疑】

- ・人手不足の原因は運賃にもあると認識している。荷主に対し、Gマーク認定事業者を優先的に活用してもらおうなど、Gマークをうまく活かして運賃を収受できるような働き掛けをする予定はあるのか。
- Gマークやホワイト物流、パートナーシップなど様々な認証制度があるので、それぞれのメリットを今後、整理してご案内したい。

4. 審議概要

【審議事項】

（1）公益社団法人全日本トラック協会青年部会規約改正（案）について

資料に基づき、杉本副部長が規約改正案について説明を行った。なお、審議事項の資料1の1ページの「内容」について、「該当年度に50歳を迎える年まで」と記載されているが、「該当年度に51歳を迎える年まで」が正しいため、訂正する旨、説明があった。

また、本件について、近畿ブロックから意見書が提出されたため、近畿ブロック代表の野嶋副部長が内容の説明を行った。

近畿ブロックからの意見書を踏まえ、本協議会の前に開催された令和3年度第6回正副部長会議において内容を検討し、規約の附則に「但し、第7条第5項については、各ブロック内における特別な理由があつて、正副部長が妥当と認めた場合は、令和5年3月31日までの間適用しないことができる。」との一文を追加した修正案を作成した旨、岩田部会長から説明があった。改めて議長が本議案について諮ったところ、賛成52、反対4、棄権2となり可決された。

【主な意見】

- ・なぜ50歳以下なのか。（大阪・林部会長）
- 各青年組織で年齢制限を設けているところは、45歳や50歳が多かった。また、自民党青年局や全産連、倉青協などと意見交換をおこなっているが、概ね50歳以下である。自民党青年局については、45歳以下となっている。このような他団体青年組織との交流を図るに当たっても、世代を合わせる必要があることから50歳以下とさせていただ

いた。(全ト協・岩田部会長)

- ・半年間時間をかけて移行期間を設けたとの説明があったが、半年の移行期間ではいささか乱暴ではないか。(大阪・林部会長)

→本件については、数年前から出てきている話ではあったが、今年度の正副部会長で意見が出され取り上げることとなった。これまで、各青年組織で本件についての意向調査を行ったが、概ね問題ないとの回答だった。また、年齢制限は、各青年組織に求めるのではなく、ブロック長に限るという内容なので、概ね了解を得ていると判断した。(全ト協・岩田部会長)

- ・近畿ブロックとしては、昨年秋にこの話を聞いたときに野嶋ブロック長へ要望を出していたが、それはどのように扱っていたのか。(大阪・林部会長)

→野嶋ブロック長からは、近畿ブロック内で反対の意見があることを正副部会長会議へ報告いただいている。それも踏まえた上での判断となった。我々としても、このような大きな案件は全会一致で進めたいと思っているので、ご理解いただきたい。(全ト協・岩田部会長)

- ・意見書の集約が遅くなったのは申し訳ないが、反対意見があることは常々、正副部会長会議で申し上げていた。(全ト協・野嶋副部会長)

- ・皆さんからいただいたご意見を丁寧に汲み取ったうえで審議させていただきたいので、先程の正副部会長会議で近畿ブロックからの意見を踏まえたかたちの案を作成した。(全ト協・岩田部会長)

- ・大阪では困っており、今回は押し付けだと思っている。会員からはあえてやる必要があるのかという声が出ている。(大阪・林部会長)

→本件は、各青年組織の代表である各ブロック長から話をいただいて決定している事項になる。皆さんからご意見をいただいたものを進めているので、押し付けているものではないことをご理解いただきたい。また、全ト協青年部会は、各地域の皆様からブロック長へ意見を挙げていただき、それを集約して進めているものなので、そのような構成であるといったこともご理解をいただきたい。(全ト協・岩田部会長)

- ・なかなか理解し難い内容だが、近畿ブロックとしてもたくさんの会議を経て、役員の意見を吸い上げている。岩田部会長の期待に副えるような答えにはならないが、このまま審議を進めていただいて結構です。(大阪・林部会長)

(2) 令和4年度青年部会事業計画(案)について

資料に基づき、事務局より令和4年度青年部会事業計画案を説明し、議長が本議案について諮ったところ満場一致で可決された。

【報告事項】

- (1) 社会貢献活動について
- (2) 全国大会の運営について
- (3) 物流DX研修動画について

報告事項(1)～(3)について、事務局より報告を行った。

- (4) 各ブロックからの意見集約について

報告事項(4)について、岩田部会長より各ブロックから出された意見について、今後、絞り込みを行い、青年部会の意見としてまとめることが報告された。

【主な意見】

- ・物流DX動画の第3章について、当初、2月上旬の公開予定であったが、公開はいつ頃になる予定か。(東京・金井本部長)
- 全国大会前に公開すべく、アSENDには第3章を作っていたが、内容の改良を指示したため、当初の予定より遅くなっている。2月中は間に合わないかもしれないが、完成次第公開したい。(事務局)

以上

事務連絡
令和4年3月3日

都道府県トラック協会
青年組織 御中

公益社団法人全日本トラック協会
青年部会長 岩田 享也
常務理事 藤原 利雄

**ICTを活用したトラック営業所等業務の非接触・リモート化に関する実証調査
ご協力をお願い**

平素は、当協会の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、国土交通省自動車局貨物課より青年部会に対し、ICTを活用したトラック営業所等業務の非接触・リモート化に関する実証調査への協力依頼がありました。

つきましては、業務ご多忙の折、大変恐縮ではございますが、青年組織会員事業者様にご案内いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 調査内容 ICTを活用したトラック営業所等業務の非接触・リモート化に関する実証調査

2. 調査対象者 全国の青年組織会員事業者

3. 調査方法 Web 回答方式によるアンケート調査
下記のアンケートフォームを青年組織会員の皆様にご案内ください。

<https://forms.gle/SgWjRpEnGnbiNUhZ7>

全ト協のホームページにもアンケートフォームを掲載しております。

【掲載場所】

⑨ 全ト協 HP>会員の皆様へ>青年部会>ICTを活用したトラック営業所等業務の非接触・リモート化に関するアンケート調査

※今後、アンケートにご回答いただいた事業者の中から5社程度に対し、実証調査にご協力いただく予定です。

4. 回答期限 令和4年3月11日（金）

5. 調査に関するお問い合わせ
株式会社NX総合研究所
大原（おおはら）070-7360-1411、金澤（かなざわ）070-7360-1405

以上

事務連絡
令和4年3月2日

公益社団法人 全日本トラック協会 御中

国土交通省省自動車局貨物課

「ICTを活用したトラック営業所等業務の非接触・リモート化等実証調査」
への協力依頼について

日頃より、自動車行政の推進に多大なる御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、国土交通省において、トラック事業におけるコロナ禍における非接触・非対面による業務運営（テレワーク等）や自然災害等によるBCP対策としての事務所以外での勤務環境整備等の必要性を鑑み、中小トラック事業者における「ICTを活用したトラック営業所等業務の非接触・リモート化等実証調査」を以下のとおり実施することとなりました。

つきましては、本調査において実施するアンケート調査及び実証調査等について、貴協会の会員事業者様のご協力を賜りたく、お手数ですがお取り計らい頂きますようお願い致します。

1. 調査内容

(1) テレワーク等の実施状況に関するアンケート等調査

営業所や車庫等で行われる運転業務以外の事務業務（運行管理、配車管理、労務管理、伝票整理、顧客やドライバーとの連絡対応など。以下「営業所事務」という。）におけるテレワーク等の実施状況について、中小トラック事業者に対してWeb回答形式によるアンケート調査等を実施。

また、アンケート調査を実施した事業者のうち、テレワーク等を実施している数事業者に対して、具体的な実施内容等に関するヒアリング調査を実施。

(2) ICTを活用した非接触型の事業運用（テレワーク等）実証調査

営業所事務におけるICTを活用したテレワーク等の実証調査について、(1)のアンケート調査へ回答があった事業者に対して実証調査の実施内容を募集の上、その中から調査協力事業者を選考した上で実証調査を実施（5社程度）。

調査協力事業者に対しては、必要な設備等について補助（50万円上限）。

調査期間は1～2週間を目処として、調査終了後、調査協力事業者にアンケート及びヒアリング調査等を実施し、有効性を検証。

2. 調査実施期間（予定） 3月上旬～3月中旬

3. 調査実施（請負）事業者 株式会社NX 総合研究所

I C Tを活用したトラック営業所等業務の非接触・リモート化に関する
アンケート調査協力をお願い

今般のコロナ禍において、トラック事業が業務体制を維持するためには、非接触・非対面による業務転換が重要であることに加えて、地震や台風などの自然災害によるBCP対策としても事務所以外での勤務環境を整備しておくことが重要になってくると考えられます。

さらに、働き方改革やダイバーシティ対策、優秀な人材確保のためにも、女性や高齢者でも働きやすく、多様な働き方により、労働戦力を増やし、生産性の向上を図ることも重要となって参ります。

しかし、トラック事業においては、運転業務や庫内作業以外の事務業務（運行管理、配車管理、労務管理、伝票整理、顧客やドライバーとの連絡対応など）も営業所や車庫等の現業拠点での勤務が多いことから、非接触・リモート化した業務（以下「テレワーク等」）への転換がしづらい環境となっている現場が多いのではないかと考えられます。

こうした認識のもと、国土交通省では、トラック事業において今後の効果的なテレワーク等の作業環境導入に向けた施策検討の参考とするため、中小のトラック事業者における当該業務のテレワーク等の実施状況について調査、広く現況について把握するためのアンケート調査を実施することとなりました。

事業者の皆さまにおかれましては、ご多用中とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、アンケートへのご協力のほどよろしくお願い致します。

アンケートには <https://forms.gle/SgWjRpEnGnbiNUhZ7> より、2022年3月11日（金）までにご回答頂きたくお願い致します。

また、アンケートにご回答頂いた後、ご回答頂いた内容についてご質問させて頂くことがございますので、ご理解・ご協力よろしくお願い致します。

なお、本調査は株式会社N X総合研究所に委託して実施しております。調査内容で不明点があれば、下記担当者にお問い合わせ願います。

委 託 先：株式会社N X総合研究所

問合せ先：大原（おおはら）070-7360-1411、金澤（かなざわ）070-7360-1405